

「世界一」を実感 ルイ・ヴィトン杯 届く



昨年7月、ブラジルで開催された「ロボカップ世界大会2014」で未来ロボティクス学科のチーム「CIT Brains」が獲得した「ベストヒューマノイド」に与えられる「ルイ・ヴィトン・ヒューマノイドカップ」=写真中央=が昨年末、本学に到着。12月17日、チームメンバーが瀬戸熊修理事長、小宮一仁学長を交えて記念撮影を行い、改めて「世界一」の実感をかみしめた。

ロボカップ'14世界戦 完全優勝の本学に

大会から六ヶ月、厳重な輸送態勢で本学に到着した「ルイ・ヴィトン・ヒューマノイドカップ」は、高さ22センチの台の上に、LとVをかたどったルイ・ヴィトンのモノグラムとアイコンが描かれた直径15センチの水晶玉が載っている。

「2005年までにワールドカップ・サッカーのチャンピオンに勝つ自律型ヒューマノイドロボットを作る」という口boltcupの趣旨に賛同したルイ・ヴィトン社が提供した、同大会唯一のカッ普だ。

「昨年の大会で「CIT Brains」はキッズレガルズ・リーグに出場し、決勝トーナメントでは少人数やハイパー、イギツなどのチームを次々と破り、圧倒的な強さを發揮。また、「頭の良さ」(人工知能)と「身体能力の高さ」(メカニズム)を競うテクニカルチャレンジでも抜群の成績を残した。津田沼一鳥館の役員会

■ 今年もーの予感

「一口ホカ」、「サンタノイド」の「ベストヒューフィット」は、サイズ別にキッド、ティーン、アゲイン、アダルトの4種類がある。



特製ハードケースに入ったカップに喜ぶチームメンバー

チバニーが「お年玉」

タウンギャンバスで
先着の子どもたちに

A photograph of two young girls standing in front of a large, white, giant rabbit statue. The girl on the left is wearing a green and yellow patterned jacket and holding a white paper bag with a rabbit logo. The girl on the right is wearing a blue puffy jacket and holding a white paper bag. They are both smiling at the camera. In the background, there is a red rope barrier and a person standing near a counter.

母親は「偶然来たのに、うれしいです」。琴水花さんは館内展示を見て「口ボティックシャドーが面白かった。ずっと遊んでいたい」「口ボットがいろんな動きをするので驚いた。不思議がいっぱい楽しかった」。峯響君は姉に付いて回り、ただただ驚きの表情。口ボティックシャドーを楽しんでいた。

年始から多くの人々がタウンキャンパスを訪れ、1月15日までの来場総数は39万2850人となつた。

チバニーが「お年玉」
タウンキャンパスで
先着の子どもたちに

2015年元日、東京スカイツリータウンキヤンバスでは、本学公式キャラクター「タービン」と一緒に、お年玉をもらおう。

えだ。開館11時～14時までの2回、先着の子どもたち各15人に、お年玉と

これから先のビジョンを世界に示す責任がありまして」と、CIT Brains を率いる林原靖男教授はいつ。教授は考へていて、第一回ワカッ普世界大会は1997年に開かれた。以来、昨年まで18回の開催を経て、サッカ

「ロボカップ世界大会2015」は今年7月、中国安徽省の省都、合肥市で開かれる。 「世界のトップに立つたチームとして、私たちには大会で勝つことはもちろんだが、技術的にもこ ろをさらに一段高めるために、どのようにロボットを作るべきか。それは①自分の行動の結果を“先読み”（予測）できるよう人工知能のさらなる強化②劇的な運動能力の向上——だと林原

昨年の大会での勝因は、頭を使った4台のロボットの連携プレー」だつた。人工知能を強化することにより、4台のロボットが「体格」に勝る相手に対しても的確な攻撃を行ふことができたのだ。

年始から多くの人々がタウンキャンパスを訪れ、1月15日までの来場総数は39万2850人となつた。

母親は「偶然来たのに、うれしいです」。琴水花さんは館内展示を見て、「口ボディックシャドーが面白かった。ずっと遊んでいたい」「口ボットがいろんな動きをするので驚いた。不思議がいっぱい楽しかった」。峰響君は姉に付いて回り、たまたま驚きの表情。口ボディックシャドーを楽しんでいた。

建学の精神「世界文化に技術で貢献する」

内田論文 ベストボスター賞

国際会議のCO-FOUNDERのNO-14



内田真人准教授

工学科の内田真人准教授が発表した論文がベストボスター賞に選ばれ、表彰された。論文は「Unsupervised Estimation for Exponential Mixture Distribution bias ed Weight Parameter」。

ソフウェア開発者としての内田准教授は、「アンサンブル学習は、学生時代から取り組んできたテーマで、評価していただき非常にうれしい。今回は理論的に集約するにはどうすればよいか、を考察するもの。

表彰論文は、「得られた意見はどれも同程度に信用できる」という仮定の下で、アンサンブル学習のアルゴリズムが情報論理における情報量についてうまく特徴づけられ、二次計画問題という

論文は数学を多用し難い。

合分布のための教師なし学習過程を機械化する「ノンパラメータ推定」人間の学習過程を機械化する「ノンパラメータ」に再現され、有用な知識や規則をデータから獲得し、柔軟で高度な予測と推論に役立てる「機械学習」分野での研究。

論文では、「アンサンブル学習」と呼ばれる手法の基礎理論について検討した。

論文は数学を多用し難い。



最優秀に小高君

26年度 学生懸賞論文

昨年9月から募集して、いた今年度学生懸賞論文は読後感想文部門の2人に決定。12月12日に表彰された。作品は次の通り。

▽最優秀作品＝「モモ 気道」沼山幹継君（同4年・同左）
時間泥棒どぬすおれた
△優秀作品＝「モモ 気道」沼山幹継君（同4年・同左）
時間泥棒どぬすおれた

時間を人間にとりかえして、くれた女の子のるるしき

一決定戦

リアルロボットバトル

トボット日本

トボ

る。研究で知られて
いる。
新潟大学は、大学教員の
職能開発やプロフェッショナリズムに関する幅
広い研究で知られて
いる。



FDフォーラムの第1部で



同第2部で

第一部ではまず、新潟大学教育・学生支援機構が「これからの大教員に求められる教育職能とは」と題して特別講演。2号館会議室で開かれた。一昨年11月に続いて2回目の開催。

第1部ではまず、新潟大学教育・学生支援機構の加藤かおり准教授が「これからの大学教員に求められる教育職能とは」と題して特別講演。

新潟大学は、大学教員の職能開発やプロフェッショナリズムに関する幅広い研究で知られていて、この基準枠組みはあくまで個々の教員が自分自身の置かれている状況に合わせて、具体的に目標を立てることが可能なかつて、教員自身の実質的な変容にはつながっていないことから、やや抽

本学の教育のより一層の活性化と教員相互の自由闊達な意見交換の場を作ろうという「FDフォーラム」(注参照)が昨年11月24日、津田沼校舎2号館会議室で開かれた。一昨年11月に続いて2回目の開催。

この講演で加藤准教授は、大学設置基準では教授の資格について「大学における教育を担当するにふさわしい教育上の能力を有すると認められる者とする」とあるが、

一方で大学教員の「専門職業」(教育職研究職)としての踏み込んだ研究は、ほとんど行われてこなかつたとした。

その上で、教育・研究・大学運営といった教員の職務に関して、包括的な倫理綱領のようなものが必要であり、また、継続的に教員がプロフェッショナリズムを維持するうえで、定常的に教員が研修できる体制が必要だ

と指摘した。新潟大学ではそういうたった教員のプロフェッショナリズムを明確にするための「基本的な教育力の基準枠組み」が作成されているといふ。

この基準枠組みでは、教員に必要な能力として教員に必要な理念に基づいた教育プログラム作成能力」「学生の学習実態を把握する能力」「教職員間の学習を尊重したコミュニケーション能力」などが挙げられている。

ただし、この基準枠組みはあくまで個々の教員がそれぞれに持つ教員にフィードバックしていくことが、結果的に教員のプロフェッショナリズムを高めることが、結果的に本学教員のプロフェッショナリズムを高めることだと思う。FD委員会では教員間のノウハウの伝承を基軸として、本学における教育の質的向上を目指した企画を打ち出

大学教員の教育職能とは?

第2回「FDフォーラム」開く



「世界一行きたい科学広場in浦安2014」(同実行委員会主催)が、好天の昨年11月22日、舞浜の浦安市運動公園総合体育館で開かれた。

2012年から始まったイベントで、子どもから大人まで、楽しく科学の不思議を体験してもらうのが狙い。浦安市を拠点に行政や大学、企業、地域住民らが連携して開いている。会場は東海大付属浦安高等学校・中等

命環境学科・坂本泰一研究室の学生たちが参考し、レモンを用意。来場者に口に含んでもらい酸味を感じてもらった後、ミラクルフルーツを食べてもらう。そこで再度、レモンを食べてもらうと、レモンが不思議に甘

く感じることを体験してもらつた。

体験者たちは日々に

ほかにも「巨大だるま

連れてにぎわっていた。

レモンが「甘~い」

科学広場in浦安に坂本研ベース

「あまあーーい!」「不思議!」と驚いた。学生たちが、たんぱく質受容体の仕組みによるものと説明すると、「科学っておもしろいですね」と、笑顔でベースを後にした。

落としに挑戦!」「鑑識活動体験コーナー」「化石のレプリカを作ろう」など、体験型プログラムが多種類用意され、科学広場は好奇心旺盛な家族連れでにぎわっていた。

4月「全面禁煙化」へ講演

煙害研究・齋藤氏を招いて

学生・教職員の疾病予防と健康増進を図るために、今年4月1日からキャンパスの全面禁煙化を目指す本学は、昨年11月19日、十文字学園女子大人間生活学部教授・健康管

理センター長の齋藤麗子氏を招き、津田沼校舎2号館、新習志野校舎12号館の各会議室で喫煙の害に関する講演を行った。

禁煙化は本学が掲げる大きな目標の一つ。齋藤

と指摘した。新潟大学ではそういうたった教員のプロフェッショナリズムを明確にするための「基本的な教育力の基準枠組み」が作成されているといふ。

この基準枠組みでは、教員に必要な能力として教員に必要な理念に基づいた教育プログラム作成能力」「学生の学習実態を把握する能力」「教職員間の学習を尊重した

と、今喫煙しているわけでもないのに、すでに、この会場にたばこの匂い

たばこの害を説明する齋藤氏がほのかにしていることを」と指摘。改めて「世界はスマートリーソーシャル・マーケティングで、国内外に禁煙の波が押し寄せていく様子を、飛行機・飲食店などの禁煙、分煙化を例にあげて紹介。▽現在のたばこが過去のたばこよりも私たちは、より大きな影響を与え、危険度が

がほのかにしていることを」と指摘。改めて「世界はスマートリーソーシャル・マーケティングで、国内外に禁煙の波が押し寄せていく様子を、飛行機・飲食店などの禁煙、分煙化を例にあげて紹介。▽現在のたばこが過去のたばこよりも私たちは、より大きな影響を与え、危険度が

がほのかにしていることを」と指摘。改めて「世界はスマートリーソーシャル・マーケティングで、国内外に禁煙の波が押し寄せていく様子を、飛行機・飲食店などの禁煙、分煙化を例にあげて紹介。▽

入試対策に受験生 真剣

12月オープンキャンパス



インターラクティブ・プロジェクション・マッピング



受験対策の数学講座



千葉工大生による学科相談



入試相談コーナー



宇宙探査の最先端をのぞこう



人気のキャンパスツアー



はやぶさ2をつくろう



アスレチックジムで

今年度最後のオープンキャンパスが12月14日(日)、津田沼校舎で開かれた。クリスマス・イルミネーション・イベン

トもあり、受験生や市民ら約1200人が来場して「千葉工大」を楽しんだ。

入学試験シートが間近で、受験生の目当てでは入試ガイド。会場いっぱいに詰めかけ説明を聴いた後、受験対策講座・数学、英語に参加。入試前の緊張がうかがえた。

「1、2年生集まれ!」では、入試広報課員が本学の施設や学科、大学生活動を丁寧に紹介。平成28年度に改変予定の工学部についても説明した。さらに学生の生の声を

クリスマス・イルミネーション・イベントは、7号館4階を中心ミニツリー・キャンドル・万華鏡・はやぶさ2工作など制作コーナー、サイエンスショール、ロボット操

クリスマスツリーには、と多数が「千葉工大による学科相談会」へ。丁寧な説明に「札

聞こう」と多くの人が「千葉工大による学科相談会」へ。丁寧な説明に「札

り。もっと調べてみた」と、高校生たちも満足した様子だった。

キャンパスツアーには、ものづくり支援プログラムに採択された数グループが成果を並べた。

は、ものづくり支援プログラムに採択された数グループが成果を並べた。

クリスマス・イルミネーション・イベントは、7号館4階を中心ミニツリー・キャンドル・万華鏡・はやぶさ2工作など制作コーナー、サイエンスショール、ロボット操

クリスマス・イルミネーション・イベントは、7号館4階を中心ミニツリー・キャンドル・万華鏡・はやぶさ2工作など制作コーナー、サイエンスショール、ロボット操

クリスマス・イルミネーション・イベントは、7号館4階を中心ミニツリー・キャンドル・万華鏡・はやぶさ2工作など制作コーナー、サイエンスショール、ロボット操

り。もっと調べてみた」と、高校生たちも満足した様子だった。

クリスマス・イルミネーション・イベントは、ものづくり支援プログラムに採択された数グループが成果を並べた。

クリスマス・イルミネーション・イベントは、ものづくり支援プログラムに採択された数グループが成果を並べた。

クリスマス・イルミネーション・イベントは、ものづくり支援プログラムに採択された数グループが成果を並べた。

クリスマス・イルミネーション・イベントは、ものづくり支援プログラムに採択された数グループが成果を並べた。

クリスマス・イルミネーション・イベントは、ものづくり支援プログラムに採択された数グループが成果を並べた。

新任紹介

(敬称略)

永野 雅邦



新任紹介

(敬称略)

同窓会



職場では皆さん仲が良くて、バランス感覚に優れた方が多いあと感じています。趣味はジヨギングとクラシック音楽の鑑賞、旅行。学生に「千葉工業大学に入学してよかったです!」と、さらに思つていただけるよう、微力ながら力を尽くしました。



編集だより

今年成人の日を迎えた新成人のみなさん。おめでとうございます。毎年この日がくると、20年前の出来事を振り返り、あんな事、こんなことあった……時間が経つのは早いね、としみじみしてしまった。

阪神・淡路大震災から20年…今でも傾いた阪神高速道路や倒壊した家屋、燃え広がる火事の様子が思いだされる。成人的日、テレビの向こうで神戸市内の参列者の一人が「当時の記憶はないが、復興と共に成長してきた。震災を経験した最後の世代として思い

をつないでいきたい」と、また東日本大震災で震災を経験した福島の若者たちは、「命の重みをかみしめながら未来

（未来ロボット技術研究センター 主任研究員）千葉工大は技術へのこだわりとその蓄積が素晴らしい。また、研究所職員との信頼関係が非常に良好に築かれていると感じています。趣味はテニス、サッカー、生き物の飼育。世界一と呼べる技術を一つでも多く生み出すとともに、大学、futuRoo、そして世の中に貢献したい。

年末、四季雑感の執筆依頼を頂いた。年末年始は我々惑星科学者にとって活動度の極大時期である。例年3月に米国ヒューストンで行われる月惑星科学会議の講演申込・小論文投稿の〆切が、年明け早々に設定されているためである。年末年始

の親戚との挨拶もそこそこの未解釈のデータを前に悩み抜いて結果を捻り出し、小論文にまとめるのだ。

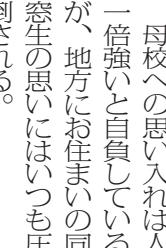
落ち着いて日本の正月を迎えるべく事前に準備しておけばよいのですが、休暇による研究時間増加と大切な緊張感が合わさると、信じられないくらいの活動度を達成できるものである。この小論文に記した内容が1年間の研究方針を決定づけることも多い。そ

の親戚との挨拶もそこそこの未解釈のデータを前に悩み抜いて結果を捻り出し、小論文にまとめるのだ。

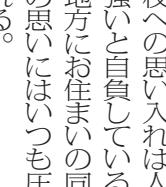
四季雑感



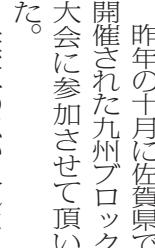
四季雑感



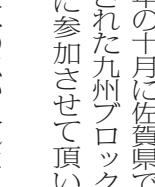
新任紹介



新任紹介



新任紹介



新任紹介

しかし、地方の同窓会執行部の皆さん、若い同窓生が積極的に同窓生の参加が少ないと嘆き同窓会の将来を憂いでいる。本部事務局では、卒業生の情報を送るなどして対応しているが、地方出身の学生が少ないこと、就職先が少ないことなど、本質的な問題がある。また、当世の若い人の婚びない、群れなどへの抵抗感さえ抱く気質は、我々年寄り同窓生の持つこれまでの気質とはいさきか乖離がある。また、当世の若い人の婚びない、群れなどへの抵抗感さえ抱く気質は、我々年寄り同窓生の持つこれまでの気質とはいさきか乖離がある。

しかし、地方の同窓会執行部の皆さん、若い同窓生が積極的に同窓生の参加が少ないと嘆き同窓会の将来を憂いでいる。本部事務局では、卒業生の情報を送るなどして対応しているが、地方出身の学生が少ないこと、就職先が少ないことなど、本質的な問題がある。また、当世の若い人の婚びない、群れなどへの抵抗感さえ抱く気質は、我々年寄り同窓生の持つこれまでの気質とはいさきか乖離がある。

しかし、地方の同窓会執行部の皆さん、若い同窓生が積極的に同窓生の参加が少ないと嘆き同窓会の将来を憂いでいる。本部事務局では、卒業生の情報を送るなどして対応しているが、地方出身の学生が少ないこと、就職先が少ないことなど、本質的な問題がある。また、当世の若い人の婚びない、群れなどへの抵抗感さえ抱く気質は、我々年寄り同窓生の持つこれまでの気質とはいさきか乖離がある。